

## 政策的に指定された港湾の概要～国際バルク戦略港湾～

### 国際バルク戦略港湾の取り組み

経済のグローバル化が進展する中、世界的な海上輸送量は年々増加してきており、大量一括輸送による海上輸送の効率化の観点から、輸送船舶の大型化が進展している。

一方、コンテナ輸送の世界では、釜山港等アジア諸国の港湾との国際競争が激化しているとともに、中国等近隣諸国の急激な経済発展を受け、製造業や国民生活に欠くことのできない資源、エネルギー、食糧等の獲得競争も進んできている。

こうした中、我が国の港湾インフラが、ソフト面、ハード面において近隣諸国に立ち後れると、国内の製造業の製品輸出や原材料の輸入、国民の暮らしに不可欠な資源・エネルギー・食糧の輸入において、不利な状況になりかねない。

このため、世界最高水準のサービスレベルと十分な能力の港湾施設を早期に供給するため、「選択」と「集中」により、コンテナ貨物や、鉄鉱石・石炭・穀物等のバルク貨物を取り扱う港湾の国際競争力を強化する必要がある。

具体的には、国土交通省成長戦略会議のもとに、関係者からなる委員会を設置し、検討を行う。

我が国の産業及び国民生活に欠かせない物資である資源、穀物等のバルク貨物の世界的な獲得競争が進展している中、大型船による一括大量輸送の拠点となる港湾の「選択」と「集中」によりこれら物資の安価かつ安定的な輸送を実現するため、選択する港湾についての、評価項目、選定基準の作成及び選定を行う委員会を設置する。

資料：国土交通省ホームページ <http://www.mlit.go.jp/common/000053317.pdf>

### 国際バルク戦略港湾の目的・目標

#### <目的>

大型船舶の活用等により、対象品目を取り扱うアジアの主要港湾と比べて遜色のない物流コスト・サービスを実現し、それによりわが国の産業や国民生活に必要な不可欠な資源、エネルギー、食糧等の物資を安定的かつ安価に供給すること。

#### <目標>

●2015年までに、国際バルク戦略港湾において、現在主力となっている輸送船舶の満載での入港に対応する。

●2020年までに、国際バルク戦略港湾において、パナマ運河の拡張や一括大量輸送による物流コスト削減を見据え登場する最大級の輸送船舶の満載での入港に対応する。

		穀物	鉄鉱石	石炭	
2015年までに対応	現在主力となっている輸送船舶	船型	パナマックス船	ケープサイズ船	パナマックス船
		満載での入港に必要な岸壁水深	14m程度	19m程度	14m程度
2020年までに対応	パナマ運河の拡張や一括大量輸送による物流コスト削減を見据え登場する最大級の輸送船舶	船型	ポストパナマックス船	VLOC	ケープサイズ船
		満載での入港に必要な岸壁水深	17m程度	23m程度	19m程度

資料：国土交通省ホームページ <http://www.mlit.go.jp/kowan/port44/01.pdf>

## 国際バルク戦略港湾 応募者の目論見書

応募港湾（港湾管理者名／評価対象品目）

1. 室蘭港（室蘭市／石炭）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145982.pdf>
2. 釧路港（釧路市／穀物）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145983.pdf>
3. 小名浜港（福島県／石炭）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145984.pdf>
4. 鹿島港（茨城県／穀物、鉄鉱石）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145985.pdf>
5. 木更津港（千葉県／鉄鉱石）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145986.pdf>
6. 清水港・田子の浦港（静岡県／穀物）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145987.pdf>
7. 名古屋港（名古屋港管理組合／穀物）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145988.pdf>
8. 水島港（岡山県／穀物）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145989.pdf>
9. 水島港・福山港（岡山県・広島県／鉄鉱石）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145990.pdf>
10. 徳山下松港・宇部港（山口県／石炭）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145991.pdf>
11. 志布志港（鹿児島県／穀物）  
<http://www.mlit.go.jp/common/000145992.pdf>

資料：国土交通省ホームページ [http://www.mlit.go.jp/report/press/port01\\_hh\\_000076.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/port01_hh_000076.html)

## 国際バルク戦略港湾の選定結果

平成23年5月31日発表

### ●選定港（国際バルク戦略港湾）

○穀物：「鹿島港」、「志布志港」、「名古屋港」、「水島港」、「釧路港」

なお、「清水港・田子の浦港」に関しては、次世代大型船舶について、名古屋港をファーストポートとし、これと連携しつつ対応を図ることとする。

○鉄鉱石：「木更津港」、「水島港・福山港」

○石炭：「徳山下松港・宇部港」、「小名浜港」

### ●国際バルク戦略港湾の選定結果について

<http://www.mlit.go.jp/common/000145993.pdf>

資料：国土交通省ホームページ [http://www.mlit.go.jp/report/press/port01\\_hh\\_000076.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/port01_hh_000076.html)

## 国際バルク戦略港湾の選定の経緯

国際バルク戦略港湾の選定の経緯

[http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_tk4\\_000023.html](http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000023.html)

資料：国土交通省ホームページ

## 国際バルク戦略港湾 選定後の動き

2013年6月5日 海上運送の効率化に資する石炭等のばら積み貨物の輸入拠点形成するため、国土交通大臣が指定した港湾における港湾施設の整備等に係る協定制度を創設する等を内容とする「港湾法の一部を改正する法律」の公布

<https://www.mlit.go.jp/common/001005164.pdf>

2013年12月19日 小名浜港を特定貨物輸入拠点港湾（石炭）に指定

[http://www.mlit.go.jp/report/press/port04\\_hh\\_000087.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000087.html)

2016年2月24日 釧路港を特定貨物輸入拠点港湾（穀物）に指定

[http://www.mlit.go.jp/report/press/port04\\_hh\\_000131.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000131.html)

2018年2月23日 徳山下松港を特定貨物輸入拠点港湾（石炭）に指定

[http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_fr4\\_000030.html](http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr4_000030.html)

資料：国土交通省ホームページ

## 特定貨物輸入拠点港湾について

輸入拠点としての機能を高めるべき港湾を国土交通大臣が特定貨物輸入拠点港湾として指定する。ばら積み貨物の海上運送の共同化の促進に資する当該港湾の効果的な利用の推進を図るため、関係者が連携して、特定貨物輸入拠点港湾利用推進協議会等を活用しつつ、特定利用推進計画を作成し、当該計画に定めた取り組みを促進するとともに、継続して当該計画の進捗状況の確認を行う。

特定貨物輸入拠点港湾においては、荷さばき施設等の取得に係る固定資産税等の特例、港湾区域内の工事等の許可等の特例、荷さばき施設の共同化を図るための協定に係る特例といった法令上の特例措置を受けることが可能となる。

資料：国土交通省ホームページ